

2022年度 日本工学院専門学校											
放送芸術科											
一般教養A 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	吉田 光男			実務経験	有	職種	イベント・バンケット運営				
担当教員紹介											
イベント業界で音響業務、人事管理業務に従事していた											
授業概要											
ビジネス検定3級取得に向けてテキスト、問題集に取り組み知識を確実に習得する。											
到達目標											
この科目では「ビジネス能力検定ジョブパス3級」に合格することを目標にしている。											
授業方法											
テキストを使用し解説を行う。授業後にオンラインのクラスルーム内資料ページに掲載した練習問題を各自行い、学んだ知識の定着を目指す。次回授業では振り返りを実施する。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な受講態度を評価									
履修上の注意											
ビジネス能力検定試験を必ず受験する 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
ビジネス能力検定3級テキスト 授業後にクラスルーム内資料に問題集等の資料を掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション・オンラインでも伝わる挨拶・丁寧な自己紹介等										
第2回	仕事の基本となる8つの意識、コミュニケーションとビジネスマナーの基本を理解する										
第3回	指示の受け方と報告・連絡・相談、話し方と聞き方のポイントについて理解する										
第4回	来客応対と訪問のマナー、会社関係での付き合いについて理解する										
第5回	仕事の実践とビジネスツール 仕事への取り組み方、ビジネス文書の基本について理解する										

2022年度 日本工学院専門学校	
放送芸術科	
一般教養A 1	
第6回	仕事の実践とビジネスツール eメール、電話対応の基本について理解する
第7回	情報収集とメディアの活用、経済の基本構造と変化について理解する
第8回	過去問題の実施、解説により出題傾向と対策を理解する（1）
第9回	過去問題の実施、解説により出題傾向と対策を理解する（2）
第10回	就活に向けたビジネスマナーの基本①
第11回	就活に向けたビジネスマナーの基本②
第12回	就活に向けたビジネスマナーの基本③
第13回	相手に伝わる話し方・聴き方①
第14回	相手に伝わる話し方・聴き方②
第15回	前期 期末試験